

県立松伏高校 «活性化・特色化方針（スクール・ポリシー）»

課程	全日制	学科	普通科 普通科情報ビジネスコース 音楽科	R8.5.1 生徒数	(男) 204 (女) 308	計 512			
アクセス	東武カイトライ「北越谷駅」下車。茨急バス「エローラ」行きで16分「松伏高校前」下車。 JR武蔵野線「南越谷駅」「吉川駅」からもバスあり。 バス停「松伏高校前」は学校の目の前。								
<目指す学校像>									
一人一人の進路希望や興味・関心に対応するカリキュラムに特色がある学校として、学力の定着・向上、専門的な技術・能力の伸長を促す学習活動等を実施し、幅広い社会性を兼ね備え、地域に信頼され貢献する人材を育成します。									
<教育課程等> ※1									
<ul style="list-style-type: none"> 普通科、普通科情報ビジネスコース、音楽科の2学科1コースが設置されている。 普通科：大学・短大・専門学校・就職等、多岐にわたる進路希望に対応している。教育課程を見直し、令和9年度入学生から自分の進路に沿った選択科目の組み合わせ（コース）を用意した。 情報ビジネスコース：商業の専門科目が3年間で全体の25%以上。検定資格取得とビジネス教育が特に充実している。 音楽科：ピアノ・声楽・管弦打楽器・ミュージカルの4つから専攻する。毎週個人レッスンがあり、音楽大学受験に対応している。 									
<本校が求める生徒> ※2									
自身の成長と進路希望の実現に向けて、学業・部活動等、学校生活に真面目に努力を続ける生徒									
<学校行事>									
<ul style="list-style-type: none"> MSP（松伏スーパーレクレーション）：希望生徒がテーマを設け、全校生徒へプレゼンテーションを行う。 修学旅行は広島・大阪方面で実施。文化祭、体育祭等の学校行事は学科の枠を超えて実施している。 音楽科は近隣の音楽専用ホール「エローラ」にて、ソロ演奏会（ホール演奏会・卒業演奏会）を実施している。 越谷西特別支援学校松伏分校との交流が、学校行事を中心に盛んに行われている。 									
<部活動>									
<ul style="list-style-type: none"> 運動部13部、文化部11部と同好会1。 合唱部、吹奏楽部は全国大会や関東大会への出場経験がある。普通科や普通科情報ビジネスコースの生徒も数多く加入している。 運動部では、女子バレー部、男女バドミントン部、男女テニス部、陸上競技部、弓道部、剣道部などが県大会への出場経験がある。また、文化部では書道部が全国規模の展覧会で複数の上位入賞を獲得、写真部も関東大会に作品を出品している。 									
<家庭・地域との連携>									
<ul style="list-style-type: none"> 小学校へサッカー部が出向き、体育授業の支援をしている。 松伏町社会福祉協議会の依頼により、自然科学部を中心として夏休みに希望する小学生への体験活動を実施している。 吹奏楽部や合唱部が松伏町や近隣自治体の行事、また各種団体からの依頼演奏に出演している。 社会人を招いての進路講話と対談、企業の人事担当者による面接指導を行っている。 									
進	R8.3 卒業生	四大	37人	短大	3人	専門	49人	就職	58人
路	傾向	<ul style="list-style-type: none"> 全体では進学7割、就職3割。近年、大学・短大・専門学校への進学者が増加。 大学、短大の指定校推薦枠は100校以上。学校斡旋の就職は14年連続内定率100%。 情報ビジネスコースは就職が、音楽科は大学進学が多い傾向だが、進路は柔軟に対応。 							

【学校教育法施行規則第103条の2】高等学校における三つの方針
裏面 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）
※1 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）
※2 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）



県立松伏高等学校 ～生徒の成長物語～

本校の特色

- 特色のある3つの学びの場で多様な進路希望を実現
- 実績のある部活動や学校行事等の特別活動が活発

学年目標 学科コース	1年生	学力・専門性の基礎づくり	2年生	学力・専門性の向上 資格取得	3年生	進路希望の実現 社会で活躍する人材の育成
普通科	○1クラス30人の少人数学級編成 ○少人数授業や習熟度別授業の実施 ○分かる授業、鍛える授業、伸ばす授業の実施		○進路希望を確実なものとするため、類型別(文・理)教育課程を見直し、選択科目を最小限に設定		○進路希望に応じた多彩な選択科目群の設置 ○大学、短大、専門学校受験科目への対応 ○就職希望者に対するきめ細やかな指導	
普通科 情報ビジネスコース	○商業、情報科目の専門科目の基礎学習(ビジネス基礎、簿記、情報処理) ○PCの活用		○発展的な内容と資格取得に向けた学習(財務会計Ⅰ、情報処理など) ○ビジネス文書検定などの資格取得		○専門科目の総合的な学習(総合実践、課題研究) ○課題研究では興味に応じた講座を選択	
音楽科	○専門的な能力の伸長 ○約40名の指導者による専攻の個人レッスン(専用室完備) ○専攻以外の副科 ○習熟度別のソルフェージュ(聴音と視唱) ○地元音楽ホールでのソロ演奏会 ○吹奏楽、合唱、ミュージカル(ダンス・演技)を専攻別に全学年合同 ○音楽大学受験対応(音楽理論)					

豊かな人間性と生きる力の育成に向けた取組

○教育活動の中で身につけたい力を明示 《Matsubushi Eight Policy》

- 1 礼節・マナー…集団の中の一人としての自覚
- 2 考える力…情報をもとに考える習慣
- 3 聞く力…謙虚に聞く姿勢
- 4 行動する力…積極的に行動を起こす習慣
- 5 思いやる力…他者を尊重し、協力する姿勢
- 6 表現する力…考えを分かりやすく伝える
- 7 工夫する力…課題や問題を克服する姿勢
- 8 振り返る力…自分自身を評価し、成長や改善につなげていく姿勢

○キャリア教育の充実

- ・仕事発見(社会人の講話)
- ・人事担当による面接指導等
- ・補習や小論文指導等

○規範意識とマナーの育成

- ・頭髪、服装、遅刻指導の徹底
- ・挨拶励行、礼儀とマナー
- ・交通安全指導(自転車指導)

○地域との連携

- ・地域からの依頼演奏
- ・町内ボランティア活動
- ・小学生とのスポーツ交流等

○部活動、特別活動の活発化

- ・部活動の充実と成果拡大
- ・松伏プレゼンテーション等
- ・主体的な生徒会活動の推進

3年後の目標

○学力の向上と専門的な知識・技能の伸長

- ・成績上位者の増加、実力テスト等の成績向上
- ・放課後補習や長期休業中の補習の充実
- ・検定資格合格者の増加

○キャリア教育の質と進路実現割合の向上

- ・第一志望校への進学者の増加
- ・就職内定率100%の継続(13年連続)

○部活動や学校行事の一層の活性化

- ・上位大会出場の部活動の増加
- ・生徒が主体的に行う特別活動の展開